

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年6月28日から2024年4月24日（当初、2033年6月10日）まで
運用方針	主にタイの企業の株式等を投資対象とする投資信託証券に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ - タイランド・エクイティ・ファンド クラスJ」の投資証券（米ドル建て）およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みませ。）を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年6月10日および12月10日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準および市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

償還運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ タイ株式オープン

繰上償還

第22期（償還日 2024年4月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・タイ株式オープン」は信託約款の規定に基づき、2024年4月24日をもって繰上償還いたしました。ここに、運用状況と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率			投資信託 組入比率	純資産 総額
		税金 分	込 配	み 金 騰 落		
18期(2022年6月10日)	円 銭 10,972		円	19.1	% 93.9	百万円 293
19期(2022年12月12日)	10,908		0	△ 0.6	92.8	259
20期(2023年6月12日)	10,611		0	△ 2.7	92.8	266
21期(2023年12月11日)	9,885		0	△ 6.8	90.3	249
(償還時) 22期(2024年4月24日)	(償還価額) 9,931.82		—	0.5	—	202

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額	騰落率		投資信託 組入比率	託券率
		騰	落		
(期首) 2023年12月11日	円 銭 9,885		% —	% 90.3	% 90.3
12月末	10,193		3.1	91.2	91.2
2024年1月末	9,858		△0.3	91.3	91.3
2月末	10,108		2.3	92.4	92.4
3月末	9,967		0.8	90.5	90.5
(償還時) 2024年4月24日	(償還価額) 9,931.82		0.5	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

○設定以来の運用経過

(2013年6月28日(設定日)～2024年4月24日(償還日))

基準価額等の推移について



設定日：10,000円

償還日：9,931円 82銭 (既払分配金(税込み) 2,400円)

騰落率：22.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 設定日の基準価額は設定時の価額です。
- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

設定来で基準価額は上昇しました。2021年以降、為替市場で円安が進み、タイバーツが円に対し上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

タイ株式市場

設定から2015年末にかけては中国景気の減速などから輸出への悪影響を懸念されタイ株式市場は総じて軟調な展開となりました。その後は原油価格の上昇を受けエネルギー関連株の上昇に牽引され2017年末にかけて株式市場は上昇しました。2018年～2019年はほぼ横ばいの展開が続きましたが、2020年前半にコロナ禍に入り、タイ株式市場は世界の株式市場同様に一時急落しました。その後一時的に反発しましたが、中国などを中心に厳しい隔離政策を採ったことにより、観光客の渡航が途絶えたことなどからタイ株式市場は2020年末にかけて再び大幅に下落しました。2021年初めから2022年末にかけては米国でインフレ抑制に向けた利上げが実施される中、タイ株式市場は上値の重い展開が続きました。2023年に入ると、米シリコンバレーバンクの破綻やタイの総選挙後の政局に対する不透明感などから下落基調をたどりしました。2023年後半からは米国の長期金利上昇、タイの財政赤字拡大などからタイバーツ安となり、株式市場も軟調な展開となりました。

為替市場

設定から2013年末にかけては、タイ国内で首相退陣を求めたデモ活動が活発化したことなどからタイバーツは対米ドルで下落しました。その後2015年前半までは横ばいで推移していましたが、2015年末にかけては、米国の利上げ観測や中国経済の減速懸念、原油価格の低迷などを受けてタイバーツは大幅に下落しました。2016年は概ね横ばいで推移した後、2017年には世界景気の回復を背景とした輸出の回復などによって、タイの経常収支の改善期待が高まったことからタイバーツは対米ドルで上昇を続けました。その後2020年に入るとコロナ禍に一時的に下落しましたが、年末にかけてはワクチン開発への期待などから対米ドルで再び上昇しました。2021年から2022年後半にかけては主にFRB（米連邦準備制度理事会）の積極的なペースでの利上げ実施による金利差拡大からタイバーツが売られました。その後は、FRBの利上げペースの鈍化、中国におけるコロナ規制の緩和などからタイバーツは反発しました。しかし、2023年以降は、タイの総選挙後の不透明な政局や中国不動産市況悪化による中国経済の低迷などから利下げ観測が高まり、タイバーツは対米ドルで軟調な展開となりました。なお、円は設定から2021年末にかけては概ね横ばいで推移していましたが、その後は日米金利差拡大などから円が対米ドルで下落したことから、タイバーツは対円では上昇しました。

国内債券市場

2013年4月から始まった日銀による異次元の金融緩和、そして2016年2月から始まったマイナス金利政策、そして同年9月から開始されたイールドカーブ・コントロール（YCC）政策などから日本国債利回りは2016年には一時マイナス0.3%程度まで低下しました。その後は、概ね0～0.1%程度で推移していましたが、2019年8月には世界的な金融緩和姿勢の高まりを受け、日本国債利回りは再びマイナス0.2%を下回りました。その後は、コロナ禍で一時的にマイナス0.1%を下回った以外は概ね0～0.1%程度で推移しましたが、2022年12月に日銀がYCCの見直しをしたことを受け、日本国債利回りは0.5%程度まで上昇しました。そして2023年7月の金融政策決定会合でYCCが柔軟化され、さらには2024年3月にマイナス金利政策の解除およびYCCの撤廃などが行われたことから日本国債利回りは0.8%を超えて上昇しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・タイランド・エクイティ・ファンドクラスJ（以下「タイランド・エクイティ」という場合があります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。なお、繰上償還の決定を受けて、2024年4月上旬以降保有するタイランド・エクイティおよび国内債券ファンドを全売却しました。

タイランド・エクイティ

タイランド・エクイティでは、タイ株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行いました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

償還のため該当事項はありません。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドにつき一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年12月12日～2024年 4月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 54	% 0.536	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(22)	(0.223)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(31)	(0.304)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.008)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.040	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.036)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の 移転等に要する費用
（ 印 刷 ）	(0)	(0.004)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	金銭信託に係る手数料等
合 計	58	0.576	
期中の平均基準価額は、10,031円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

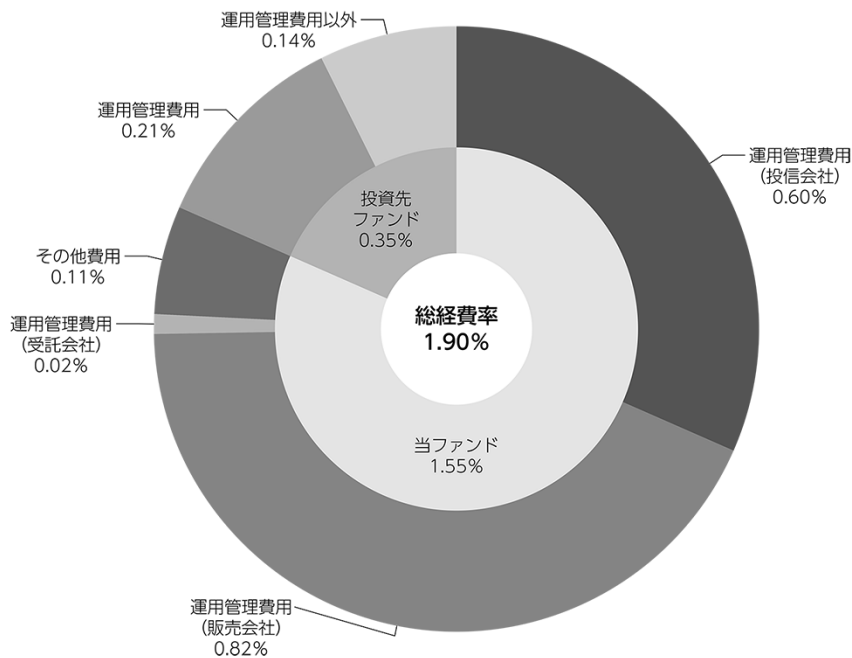
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.55
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.21
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年12月12日～2024年4月24日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	千口 —	千円 —	千口 938	千円 990
外国	米ドル建 ルクセンブルグ籍 イーストスプリング・インベストメンツ - タイランド・エクイティ・ファンド クラスJ	5	千米ドル 120	79	千米ドル 1,620

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月12日～2024年4月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年4月24日現在)

2024年4月24日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口数	千口
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)		938	
合	計	938	

(注) 単位未満は切捨てです。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口数	千口
イーストスプリング・インベストメンツ - タイランド・エクイティ・ファンド クラスJ		73	
合	計	73	

(注) 単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2024年4月24日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 203,872	% 100.0
投資信託財産総額	203,872	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2024年4月24日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	203,872,485
コール・ローン等	203,872,430
未収利息	55
(B) 負債	1,313,023
未払信託報酬	1,304,447
その他未払費用	8,576
(C) 純資産総額(A-B)	202,559,462
元本	203,949,901
償還差損金	△ 1,390,439
(D) 受益権総口数	203,949,901口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,931円82銭

(注) 元本の状況

期首元本額	252,364,344円
期中追加設定元本額	36,545,841円
期中一部解約元本額	84,960,284円

(注) 1口当たり純資産額は0.9931円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況 (2023年12月12日～2024年4月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,028
受取利息	903
支払利息	△ 4,931
(B) 有価証券売買損益	2,058,672
売買益	8,887,911
売買損	△ 6,829,239
(C) 信託報酬等	△ 1,400,369
(D) 当期損益金(A+B+C)	654,275
(E) 前期繰越損益金	△ 3,952,524
(F) 追加信託差損益金	1,907,810
(配当等相当額)	(29,167,308)
(売買損益相当額)	(△27,259,498)
償還差損金(D+E+F)	△ 1,390,439

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年6月28日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年4月24日		資産総額	203,872,485円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,313,023円
				純資産総額	202,559,462円
受益権口数	763,757,675口	203,949,901口	△559,807,774口	受益権口数	203,949,901口
元本額	763,757,675円	203,949,901円	△559,807,774円	1万円当たり償還金	9,931円82銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	1,303,849,681円	1,267,736,062円	9,723円	0円	0%
第2期	1,012,564,475	1,021,397,113	10,087	0	0
第3期	650,902,786	733,817,414	11,274	1,000	10
第4期	572,077,191	627,742,943	10,973	0	0
第5期	510,576,574	441,606,505	8,649	0	0
第6期	523,022,165	458,828,366	8,773	0	0
第7期	452,889,745	439,924,279	9,714	0	0
第8期	415,843,533	417,976,708	10,051	200	2
第9期	353,022,548	384,117,152	10,881	1,000	10
第10期	410,723,805	450,594,687	10,971	200	2
第11期	352,613,438	375,584,870	10,651	0	0
第12期	295,751,280	318,851,043	10,781	0	0
第13期	296,868,394	309,414,961	10,423	0	0
第14期	302,697,908	273,636,532	9,040	0	0
第15期	289,017,245	268,214,738	9,280	0	0
第16期	283,346,681	274,241,542	9,679	0	0
第17期	275,617,061	253,936,284	9,213	0	0
第18期	267,829,770	293,862,320	10,972	0	0
第19期	237,755,655	259,349,350	10,908	0	0
第20期	251,098,505	266,432,505	10,611	0	0
第21期	252,364,344	249,456,713	9,885	0	0

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金（税込み）	9,931円82銭
----------------	-----------

○お知らせ

該当事項はありません。